当院は医学の発展のため
臨床研究に参加しています

当院は、川崎市内科医会による心房細動における抗凝固療法の有効性・安全性に関する調査研究をおこないます。

研究の背景

心房細動は、放置していると脳梗塞など重篤な合併症を起こす可能性があり、その予防のために抗凝固薬の投与が必要とされますが、診断、投薬加療の必要性が一般に十分理解されているとは言い難く、薬剤の副作用、リスク評価の検討も十分ではありません。われわれは、心房細動における診療の実際を調査し今後の医学発展に寄与したいと考えます。

目的

心房細動における抗凝固療法の実態調査および薬剤の有効性・安全性研究

組織

本調査は神奈川県内の保険医療施設に属する医師が行います。

調査方法

心房細動にかかわる検査、治療、副作用発生について経時的に登録集計し、経年変化の統計を行います。

本調査の結果より期待されること

心房細動における抗凝固療法の有効性、安全性が、実地医家によっても明らかになり、抗凝固療法が適正に使用されることへ寄与することを目的とします。

倫理的配慮

　この研究は、神奈川県医師会倫理審査特別委員会で承認された研究です。　調査用紙には参加していただいた患者さんが誰であるかを明らかにする情報は含まれません。もしこの調査にご自分のデータが使われることを拒否される場合にはお申し出下さい。その場合、あなたの診療情報は使用しませんし、拒否されても診療上不利になることはありません。本調査研究の結果は川崎市内科医会のホームページに掲載し、さらに当院に掲示します。

年　　月　　日　　院長